

＜2017年度 第60回作業療法全国研修会 滋賀会場 プログラム＞ 会場：ピアザ淡海

※テーマ及び講師は予定です。

～ 地域につながる作業療法の理論と実践 ～

10月7日(土)		第1ホール	第2ホール	第3ホール	第4ホール
1 日 目	9:45 ~	開会式			
	10:00 ~ 11:20	協会指定講座1 官公庁講演 「地域につながる作業療法の理論と実践 ～ 地域包括ケアシステム構築に向けた、地域につながる作業療法士への期待～」 小林 毅（厚生労働省老健局高齢者支援課）			
	11:30 ~ 12:30	公開講座：鹿児島県作業療法士会の取組み 「児童発達支援における作業療法士の視点、地域と繋がる役割～ アイデア集大成とその活用を通して～」 井上 和博（鹿児島大学）			
	12:30 ~ 13:30	昼休み			
	13:30 ~ 14:30	「脊髄損傷者に対する活動参加へのアプローチ ～2020東京パラリンピックを目指す車椅子テニス少女のOT展開～」 松本 琢磨（神奈川リハビリテーション病院）	「“家に帰りたい”の真意 ～ナラティブから読み解くその人らしさとは～」 上田 章弘（介護老人保健施設 恵泉）	「子どもの家族の思いをくみながらの支援 ～発達障害領域におけるMTDLP実践から～」 平野 大輔（国際医療福祉大学）	「精神障害領域におけるMTDLPの実践」 島田 岳（医療法人清泰会メンタルサポート そよかぜ病院）
	14:40 ~ 15:40	「脳卒中患者の生活支援 ～障害の捉え方と介入方法～」 佐尾 健太郎（山梨リハビリテーション病院）	「高齢者の下部尿路機能障害（排尿障害）に対する評価とアプローチ ～排尿自立支援・転倒予防を目的として～」 太田 有美（大分リハビリテーション病院）	「児童の特性に応じた教育支援に必要な作業療法士の視点 ～学習と生活のマネジメント～」 辻 薫（大阪発達総合療育センター）	「地域生活支援の理解と支援のポイント」 鶴見 隆彦（湘南医療大学）
	15:50 ~ 16:50	「安全な交通社会に貢献する作業療法士の役割」 藤田 佳男（千葉県立保健医療大学）	「医療機関や高齢者施設におけるシーティング介入と作業療法士の視点 ～居宅での活用を中心に～」 岩谷 清一（永生病院）	「発達領域における用具の適合と環境調整 ～居宅での活用を中心に～」 田中 勇次郎（東京YMCA医療福祉専門学校）	「多様な生き方に対応する作業療法の可能性」 遠藤 真史（那須フロンティア地域生活支援センターゆずり葉）
	17:00 ~ 18:00	協会指定講座2 協会長講演 「地域包括ケアシステムに向けての作業療法の取組み」(仮) 中村 春基（日本作業療法士協会 会長）			
19:00 ~	交流会				
10月8日(日)		第1ホール	第2ホール	第3ホール	第4ホール
2 日 目	9:00 ~ 10:00	「神経難病患者の活動と参加に求められる作業療法士の視点 ～実践を通して～」 楠原 敦子（国立病院機構 高松医療センター）	「予防的・健康増進作業療法プログラム「65歳大学」の概要と実践紹介」 小林 法一（首都大学東京）	「子どもとの遊びにおけるtherapeutic use of self」 土田 玲子（NPO法人 なごみの杜）	「精神障害領域における作業を用いた就労支援の実践例」 芳賀 大輔（NPO法人 日本学び協会ワンモア）
	10:10 ~ 11:10	「作業療法の魅力 ～その人らしい生活を支える技能とは～」 杉原 素子（国際医療福祉大学）	「認知症に対する治療的介入 ～デイケアをとおして～」 廣澤 美佐子（三原デイケアクリニック りぼん・りぼん）	「乳児期から小学校時期までの、発達障害や運動障害がある子どもたちへ幼稚園・保育園、小学校やその他の地域資源に参加するための作業療法支援の実践」 松本 政悦（よこはま港南地域療育センター）	「作業療法再考 ～therapeutic use of selfと見える化～」 富岡 詔子（岡田公民館）
	11:20 ~ 12:20	協会指定講座3 公開講座：模擬ケア会議 「地域ケア会議における作業療法士の役割」 佐藤 孝臣（株式会社ライフリー）			
	12:30 ~	閉会式			

※講座内容及び講師につきましては、調整させていただいている講座もございます。確定いたしましたら、全国研修会ホームページ、協会誌などで随時掲載させていただきます。
※主催者及び講師の都合により、講演日程、内容等を変更させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。